

募集

■地域協議会委員・自治推進委員会委員の募集

地域の計画などに市民の皆さんの意見を反映させるため、市が意見を求めた際などにご意見をいただく委員を募集します。

①地域協議会委員

大迫・石鳥谷・東和の各地域自治区のまちづくりについて、ご意見をいただきます。

【定員】各地域自治区3人以内(選考)

【応募資格】各地域自治区域内に住所があり、申し込み時点で20歳以上の方

②地域自治推進委員会委員

花巻地域の各種計画などについて、ご意見をいただきます。

【定員】3人以内(選考)

【応募資格】花巻地域に住所があり、申し込み時点で20歳以上の方

①②共通

【任期】市長が選任した日から2年以内

【申込期限】4月4日(金)

【申し込み方法】▷住所▷氏名▷年齢▷性別▷職業▷電話番号▷お住まいの地域に関する今後の地域づくりの抱負(400字程度。標題、様式は自由)を記入の上、郵送または持参により、①は●地域づくり係へ、②は●地域づくり課へ

※委員の選考方法やこれまでの活動内容など詳しくは、各担当へお問い合わせください。市ホームページにも掲載しています

【問い合わせ・申し込み】

①について…●地域づくり係(〒028-3203大迫町大迫2-51-4 ☎内線221、●〒028-3163石鳥谷町八幡4-161 ☎内線214、●〒028-0192東和町土沢8-60 ☎内線315)

②について…●地域づくり課(〒025-8601花城町9-30 ☎内線454)

■市営住宅入居者の募集

団地名	戸数	間取り	入居対象
本館	1戸	1LDK	一般・母子
天下田	1戸	3DK	一般・母子
諏訪	2戸	3DK	一般・母子
第2三日堀	1戸	3DK	一般・母子
清水丘	1戸	2DK	一般・母子・単身

【締め切り日】3月31日(月)

【入居の決定】抽選により決定

※上記以外に入居者を随時募集している市営住宅・定住促進住宅(新堀住宅)があります。詳しくは、下記へ

【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■国家公務員の募集

試験	第1次試験日	申込受付期間
総合職試験(院卒者・大卒程度)	4月27日(日)	4月1日(火)、午前9時~8日(火)
一般職試験(大卒程度)	6月15日(日)	4月9日(水)、午前9時~21日(月)

【申し込み方法】上記の申込受付期間内に、人事院ホームページの受験申し込み画面から申し込み
 ※受験資格などの詳細は下記へ
 【問い合わせ】人事院東北事務局第二課 試験係(☎022-221-2022、人事院ホームページ[http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm])

■東北地区国立大学法人等職員の募集

【第1次試験日】5月18日(日)

【申込受付期間】4月1日(火)~15日(火)

【申し込み方法】上記の申込受付期間内に、下記ホームページの受験申し込み画面から申し込み
 ※受験資格などの詳細は下記へ

【問い合わせ】東北地区国立大学法人等採用試験事務局(☎022-217-5676、ホームページ[http://www.bureau.tohoku.ac.jp/shiken/])

■コミュニティFM ラジオ番組に参加しませんか

①市民の歌(随時募集)

「花巻市民の歌」を歌唱または演奏する団体を募集しています。団体の活動紹介なども併せて放送します。

②市民伝言板(随時募集)

市民サークルなど、非営利の活動をしている個人・団体の行事などを放送します。

①②共通

【問い合わせ・申し込み】●秘書政策課(☎内線440)

最新の行政情報はラジオから

エフエム・ワンは 78.7MHz FM One

パブリックコメント

■水防計画見直し素案にご意見をお寄せください

花巻市水防計画は、水防上必要な監視、警戒、通信、連絡、輸送、避難などの方法を定めています。この計画の見直し素案をお知らせするとともに、市民の皆さんからの意見を募集します。

【期間】3月17日(月)~4月16日(水)
 【公表内容】花巻市水防計画見直し素案

【公表方法】●総務課・防災危機管理課、●地域振興課、各市立図書館、各振興センターに備え付けるほか、市ホームページに掲載
 【意見の提出方法】①住所②氏名③電話番号④意見を明記し、持参または郵送、ファクス、電子メールで下記へ

【問い合わせ・提出】●防災危機管理課(〒025-8601花城町9-30 ☎内線476 ☎24-0259 ☎bousai-hanamaki@city.hanamaki.iwate.jp)

東和地域は、五輪峠や毘沙門天、丹内山神社など、賢治に関わりの深い地が数多くあることから、地域内では以前から賢治の顕彰を先導する組織の設立を望む声がありました。そこで、川村哲夫会長をはじめとする発起人が半年前から準備を進め、このたび会員20人とともに会が始動した。

市内には、このコーナーで紹介してきた団体をはじめ、宮沢賢治と彼の作品の顕彰・研究をしている団体が約30ありますが、同・東和の会が発会するまでは、東和地域に賢治に関する団体はありませんでした。

宮沢賢治・東和の会



第24回



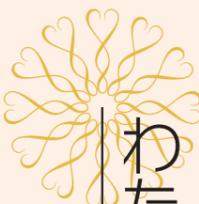
「宮沢賢治・東和の会」の発会式の様子(3月2日)

同会が目指すのは、東和地域と賢治との関わり・つながりを中心に据え、賢治の生き方を学んで後世に伝えることです。今後1年間は、東和市内の賢治ゆかりの地の現地調査を行い、それぞれの地を担当するグループをつくって年間を通じて研究を進めるほか、会報の発行や賢治に関する講演会も計画しています。東和地域に差し込んだ光が明るさを増し、これから広がることを期待されます。

同会では、会員を随時募集。問い合わせは、事務局の中村萬敬さん(☎090-5232-1789)まで。

【問い合わせ】
 本庁賢治まちづくり課
 (☎24-2111内線365)

地域の声を生かしたまちづくり



わたしたちの地域づくり

●日居城野地区コミュニティ会議

日居城野地区コミュニティ会議は、住宅地にありながら日居城野運動公園などの緑豊かな自然に恵まれ、とても住みよい地域です。

コミュニティ会議発足当初は、防犯灯やカーブミラー、道路・側溝の整備など「安心・安全」な生活のためのハード面に重点を置いた事業を中心に展開してきましたが、ここ数年は「コミュニケーション」を重視したソフト事業も増えてきました。ふれあいいきいきサロン活動への助成や作品展、サロンの開催、手打ちそば体験、電車道ウォーキング大会、健康講演会など毎年実施している事業は回を重ねる度に評判が上がっています。

また、本年度は初めて、地区住民の方を対象とした研修バス旅行を企画しました。三陸



▲震災学習列車の外観
 ▲震災学習列車に乗りガイドからの説明を受ける参加者の皆さん

鉄道南リアス線の吉浜盛盛駅間を走る「震災学習列車」に乗り、車窓から震災・復興について学習するというこの研修は、予想以上の反響で申し込みが殺到。急ぎよ第二弾を企画したほどです。参加した皆さんからは「被災地への気持ちはあっても、なかなか個人では行けないのでこういう機会があつて良かった」など多くの声をいただきました。これからも地域の皆さんのニーズに応えられる事業を企画していきたいと思えます。

【問い合わせ】日居城野地区コミュニティ会議(☎23-4545)